

Liq-R

回転盤付き液体測定用 高周波粘弾性測定装置

のご紹介

Properis

Liq-Rは、

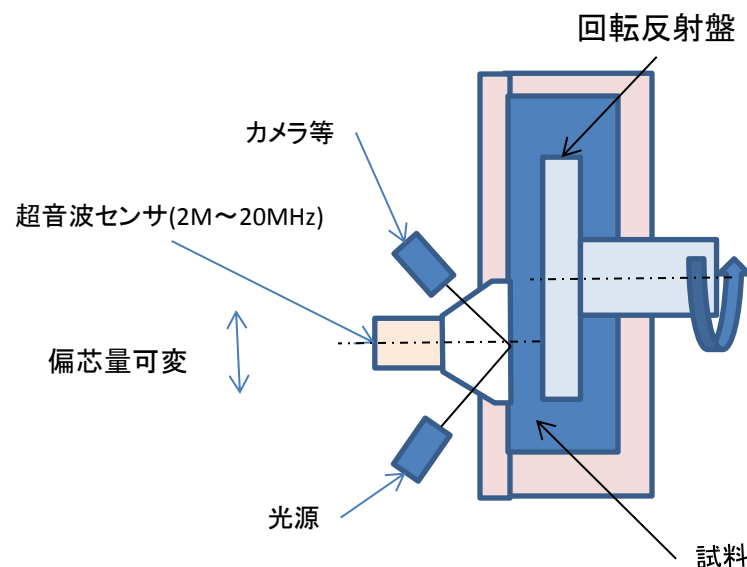
低周波の回転振動を加えながら、超音波による粘弾性測定ができます。

これまでは出来なかった大ひずみ下のメガヘルツ粘弾性が測定できるので、

高機能流体にせん断が掛った状態での非線形な粘弾性特性を把握できると期待されます。

バルク物性だけでなく、表面のメガヘルツ粘弾性が測定できます。

特許取得済



・超音波測定と同時に光学観察も可能です。

・分解清掃容易

Liq-R+HFR002型 高周波粘弾性評価装置

Properis

標準仕様

- ・測定周波数: 0.5~20MHz
 - * 複数センサが必要です。測定試料によって測定帯域は変わります
- ・試料 : 懸濁液、液体 (それぞれにアタッチメントが有ります)
- ・反射盤
直径サイズ28mm(カスタム可能)
測定厚さ1~10mm程度(測定試料及び測定帯域によって変わります)
- ・Liq-R ユニット外形サイズ WDH:530X250X330mm
- ・HFR002コントローラサイズ WDH:450X650X600mm
 - * 高精度測定には恒温槽内での測定が必要です。
(内寸WDH:600x700x900mm以上)
- ・重量: 75kg
- ・電源: 100V 1500w D種接地

開発製造販売 HFVE

高周波粘弾性株式会社

Highfrequency Viscoelasticity Corporation

本社

横浜ラボ

〒224-0007 神奈川県横浜市都筑区荏田南3丁目1-21-102

<http://www.highfrequency-viscoelasticity.com>

info@highfrequency-viscoelasticity.com

仕様は改良のためお断りなく改定される事が有りますので、
ご利用の際にはご連絡ください。

2016.12.16

All right reserved by Highfrequency Viscoelasticity Corporation

高周波粘弾性株式会社

装置全景

タッチパネルディスプレイ

Liq-R超音波センサ



HFR002コントローラ